

『平成30年7月豪雨』 町内の被害状況

平成30年7月豪雨では、町内各地で土石流や河川の氾濫などにより、大きな被害が発生しました。中でも川角地区大原ハイツでは、土石流により12名の尊い命が犠牲となりました。

町では、災害による犠牲者を二度と出さないよう、町、町民、自主防災組織等のそれぞれの役割を明らかにし、協働して災害に強いまちづくりを実現することを目的として熊野町防災・減災まちづくり条例を制定しました。



提供：広島県砂防課